

担当部課名	上下水道事務所 上下水道課		
担当者名	課長 奥野清輝	TEL	0297-48-1842
件名	下水中の新型コロナウイルス検出調査に試料を提供		
新規・継続別	新規		
期間	2020年6月22日(月)～ ※終了時期未定(2020年度内を想定)		
場所	守谷市浄化センター	TEL	0297-48-1842
その他の関係者	(公社)日本水環境学会	TEL	03-3632-5351
目的又は趣旨	<p>(公社)日本水環境学会による下水中の新型コロナウイルスの検出調査に係る報道発表を受け、守谷市においても調査結果が活用できる可能性があることや、特に研究に協力する社会的意義は大きいと考えられることから、同学会に調査依頼を申し出て、試料を提供することになりました。</p>		
内容 (方法,対象者,数量等)	<p>調査実施機関</p> <p>水環境分野における新型コロナウイルス感染症に関連する学術的研究の積極的推進と科学的根拠に基づく情報発信を目的として、今年5月5日に設立された「日本水環境学会 COVID-19 タスクフォース」が実施します。</p> <p>下水中の新型コロナウイルス濃度に関するデータは、無症状感染者からのウイルス排出等の水環境における潜在的リスク管理の基礎情報だけではなく、下水道流域における流行状況を把握する疫学調査情報として活用することが期待されることから、同タスクフォースは、調査研究による国内外における情報収集・発信を目的として、海外の調査報告や関連情報の収集、国内における調査研究の連携支援等の活動を行います。</p> <p>《タスクフォースの構成機関》</p> <p>東北大学(代表)、金沢大学(幹事長)、京都大学、東京大学(本市の窓口)、山形大学、山梨大学、北海道大学、福島県立医科大学、富山県立大学、国交省国土技術政策総合研究所、土木研究所、国立環境研究所</p> <p>試料提供方法</p> <p>守谷浄化センターに流入する下水を週1回300ml採取し、冷凍保存の上、提供します。送付は月1回の予定です。</p> <p>第1回目の採取は6月22日に実施しました。</p>		
予算額又は経費	0円(試料送付の費用は、日本水環境学会が負担)		
特記事項	<p>同タスクフォースでは、新型コロナウイルス感染症の第2波に備え、ウイルスの検出・定量手法の確立の研究を4グループで進めているようですが、20以上の自治体の分析をしているため、結果が出るまでには数カ月を要するとのことです。</p>		